

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		わくわくハウス スポーツ未来校				実施年月日		： 2025年12月3日		利用児童数		： 60名		回収数		： 16名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応									
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	68.8%	25.0%	0.0%	6.3%	概ね十分だが、時間帯によってはやや狭く感じることがある。	基準を満たした空間確保に加え、活動の分散や動線の工夫により、安全で快適な環境づくりを継続します。									
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	56.3%	31.3%	0.0%	12.5%	適切との声が多いが、時間帯により手薄に感じる場面もある。	配置基準を遵守しつつ、利用状況に応じた柔軟な人員配置と見守り強化に努めます。									
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	75.0%	18.8%	0.0%	6.3%	概ね分かりやすいが、より視覚的に理解しやすい工夫を望む声がある。	視覚支援や表示の工夫を進め、特性に応じた分かりやすく安心できる環境整備を行います。									
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	80.3%	12.5%	0.0%	6.3%	清潔で過ごしやすいが、活動内容により環境の変化を望む声もある。	清掃・衛生管理を徹底し、活動内容に応じた柔軟な空間づくりを継続します。									
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	62.5%	31.3%	0.0%	6.3%	理解ある支援が行われているが、より専門的な関わりを期待する声もある。	職員研修や情報共有を強化し、個々の特性に応じた専門性の高い支援の充実を図ります。									
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	62.5%	18.8%	0.0%	18.8%	概ね一致しているが、内容が分かりにくい部分があるとの声もある。	支援内容の見える化と丁寧な説明を行い、プログラムと実際の支援の一致がより伝わるよう工夫します。									
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	75.0%	18.8%	0.0%	6.3%	子ども理解はされているが、ニーズの反映に更なる丁寧さを求める声がある。	アセスメントを充実させ、保護者との共有を深めながら客観的で納得感のある計画作成に努めます。									
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	75.0%	18.8%	0.0%	6.3%	必要な支援は概ね含まれているが、具体性を求める意見もある。	ガイドラインに基づき、本人・家族・移行支援の視点を踏まえた具体的で実効性の高い内容を明確化します。									
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか	81.3%	12.5%	0.0%	6.3%	概ね計画に沿っているが、実施状況の見える化を望む声がある。	支援記録やフィードバックを充実させ、計画に基づく支援の実施状況を分かりやすく共有します。									
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	68.8%	6.3%	0.0%	25.0%	工夫は感じられるが、活動の幅を広げてほしいとの意見がある。	多様な活動を取り入れ、子どもの興味や成長に応じた柔軟で魅力あるプログラムづくりを進めます。									
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	31.3%	12.5%	18.8%	37.5%	交流機会は少なく、地域の子どもと関わる機会を増やしてほしいとの声がある。	地域資源と連携し、交流機会の充実を図るとともに、無理のない形で参加できる環境を整えます。									
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	93.8%	6.3%	0.0%	0.0%	概ね丁寧だが、一部内容が分かりにくいとの意見がある。	資料や説明方法を工夫し、運営規程や費用等について分かりやすく丁寧な説明を徹底します。									
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	81.3%	12.5%	0.0%	6.3%	説明はあるが、より具体的な説明を求める声がある。	計画内容を具体的に示しながら説明し、保護者が理解しやすい丁寧な共有を行います。									
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	50.0%	18.8%	6.3%	25.0%	実施はあるが、参加機会や内容の充実を望む声がある。	家族支援プログラムや情報提供の機会を充実させ、参加しやすい体制づくりを進めます。									
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	75.0%	12.5%	6.3%	6.3%	日々の情報共有は概ねできているが、更なる丁寧さを求める声もある。	連絡手段や面談機会を活用し、子どもの状況について継続的で丁寧な情報共有を行います。									
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	68.8%	18.8%	0.0%	12.5%	面談は実施されているが、頻度や助言内容の充実を望む声がある。	定期的な面談機会を確保し、個別の状況に応じた具体的な助言や支援の充実を図ります。									
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	87.5%	6.3%	0.0%	6.3%	概ね共感的に対応されているが、より丁寧な関わりを求める声もある。	一人ひとりに寄り添う姿勢を大切にし、共感的で安心感のある支援を継続します。									
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	18.8%	43.8%	18.8%	18.8%	交流機会は限られており、保護者同士やきょうだいの関わりを望む声がある。	保護者会や交流機会を企画し、家族やきょうだいが安心して参加できる場づくりを進めます。									

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	68.8%	18.8%	0.0%	12.5%	相談対応は概ねできているが、体制や周知の充実を求める意見がある。	相談体制の明確化と周知を徹底し、迅速かつ丁寧な対応ができる体制を強化します。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	68.8%	25.0%	0.0%	6.3%	情報共有は行われているが、伝達方法の工夫を望む声もある。	多様な手段を活用し、分かりやすく丁寧な情報伝達と円滑な意思疎通の向上に努めます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	81.3%	6.3%	0.0%	12.5%	情報発信はされているが、頻度や内容の分かりやすさを求める声がある。	通信やSNS等を活用し、活動内容や自己評価結果を分かりやすく定期的に発信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	75.0%	6.3%	0.0%	18.8%	概ね適切に管理されているが、より慎重な対応を望む声もある。	個人情報保護の重要性を職員間で徹底し、安全管理と適切な取扱いの継続強化に努めます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	56.3%	0.0%	0.0%	43.8%	整備はされているが、周知や訓練内容の見える化を求める声がある。	各種マニュアルの周知を強化し、訓練実施状況を分かりやすく共有して安心につなげます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	訓練は行われているが、頻度や内容の充実を望む意見がある。	定期的な避難訓練を継続し、実践的で分かりやすい内容へと充実を図ります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	68.8%	0.0%	0.0%	31.3%	安全面には配慮されているが、取組内容の周知を求める声がある。	安全計画の内容を丁寧に説明し、日々の取組に見える化することで安心できる支援を行います。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	81.3%	0.0%	0.0%	18.8%	概ね迅速に連絡があるが、状況説明の分かりやすさを求める声がある。	事故発生時は速やかな連絡と丁寧に分かりやすい説明を徹底し、再発防止策も含めて共有します。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	安心して通所できているとの声が多いが、更なる配慮を望む意見もある。	一人ひとりに寄り添った支援を継続し、安全で安心して過ごせる環境づくりを徹底します。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	楽しみに通っているとの声が多いが、活動内容の工夫を望む意見もある。	子どもの興味や成長に応じた活動を充実させ、通所がより楽しみになる支援を行います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	93.8%	6.3%	0.0%	0.0%	概ね満足しているが、さらなる支援の質向上を期待する声もある。	保護者の声を反映し、支援内容の改善と質の向上に継続的に取り組みます。